

高血圧治療ガイドライン 2019 の草案, 高血圧の基準値は変えず, 降圧目標を変更する方向へ

第41回日本高血圧学会が9月16日に開いた会見で、「高血圧治療ガイドライン2019」(JSH2019)作成委員長の梅村敏氏(横浜労災病院 病院長)は、草案として、高血圧の基準値140/90 mmHgは変えず、合併症がない75歳未満の降圧目標を130/80 mmHg未満に引き下げる方向であることを示した。今後、JSH2019に関して関係学会等と調整し、2019年1月にパブリックコメントを行う予定で、草案が変更される可能性もあるが、2019年4月の刊行を目指している。

米国と欧州の高血圧ガイドライン改訂

2017年の米国心臓病学会(ACC)/米国心臓協会(AHA)高血圧ガイドラインでは、高血圧の基準値が収縮期血圧(SBP)130/拡張期血圧(DBP)80 mmHgに引き下げられた¹⁾。また、2018年8月に改訂された欧州高血圧学会(ESH)/欧州心臓病学会(ESC)の高血圧ガイドラインでは、65歳未満の成人の基準値は140/90 mmHgで変わらないが、降圧目標が変更された²⁾。5年ぶりの改訂となるJSH2019で、日本の高血圧の基準値が変更されるのか、大きな関心が集まっている。

JSH2019草案

—高血圧の基準値140/90 mmHgは変更せず, 降圧目標は引き下げを提示

梅村氏はJSH2019の草案として、高血圧の基準値は140/90 mmHgを維持するが、正常域血圧の分類と名称を変更し、合併症がない75歳未満の降圧目標を130/80 mmHg未満に引き下げる方向であることを示した。JSH2019作成にあたり、多数の論文についてシステマティックレビューを実施しメタ解析を行い、エビデンスに基づいて降圧目標の引き下げを提示した。

—血圧分類と名称の変更

正常域血圧の分類と名称は、JSH2014の130～139/85～89 mmHg：正常高値血圧、120～129/80～84 mmHg：正常血圧、120/80 mmHg未満：至適血圧から、JSH2019草案では130～139/80～89 mmHg：高値血圧、SBP 120～129 mmHgかつDBP 80 mmHg未満：正常高値血圧、120/80 mmHg未満：正常血圧へと変更。とくに130～139/80～89 mmHgは高血圧には分類されないが、リスクは上昇するため、従来の「正常高値血圧」から「正常」を削除して「高値血圧」とする。

高血圧の分類には変更がなく、140～159/90～99 mmHg：I度高血圧、160～179/100～109 mmHg：II度高血圧、180/110 mmHg以上：III度高血圧。

合併症がある患者の降圧目標は、冠動脈疾患、蛋白尿陽性の慢性腎臓病(CKD)、糖尿病で130/80 mmHg未満であり、75歳以上の高齢者、蛋白尿陰性のCKD、脳卒中既往では140/90 mmHg未満とする。

降圧目標に到達していない場合、まず生活習慣の改善など非薬物療法を行い、それでも降圧が不十分なときに薬物治療を行うことが推奨される。

降圧目標到達率の向上を目指して

高血圧治療では、降圧薬が治療満足度、貢献度とも高いにも関わらず、降圧目標到達率は不十分であるというHypertension Paradoxが問題になっている³⁾。わが国では、2016年に高血圧患者は約4300万人、そのうち降圧目標に到達しているのは1200万人と推定されている。日本高血圧学会のみらい医療計画では、高血圧の国民を10年間で700万人減らし、健康寿命を延伸させることが目標とされている。降圧目標到達率を向上させHypertension Paradoxを解消することが大きな課題である。

今後、JSH2019について関係学会等と調整し、2019年1月にパブリックコメントを行い、2019年4月の刊行が予定されている。

文 献

- 1) Whelton PK, et al. 2017 ACC/AHA/AAPA/ABC/ACPM/AGS/APhA/ASH/ASPC/NMA/PCNA Guideline for the Prevention, Detection, Evaluation, and Management of High Blood Pressure in Adults: A Report of the American College of Cardiology/American Heart Association Task Force on Clinical Practice Guidelines. *J Am Coll Cardiol* 2017 Nov 7. pii: S0735-1097(17)41519-1. doi: 10.1016/j.jacc.2017.11.006.
- 2) Williams B, et al. 2018 ESC/ESH Guidelines for the management of arterial hypertension. *Eur Heart J* 2018 Sep 1;39(33):3021-3104. doi: 10.1093/eurheartj/ehy339.
- 3) Chobanian AV. Shattuck Lecture. The hypertension paradox--more uncontrolled disease despite improved therapy. *N Engl J Med* 2009;361:878-87.